



2018年12月1日
第639号

1部10円(組合員は組合費を含む)
郵便振替0960-7-117274

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)
発行人 大橋 裕子
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

**賃金・一時金
交渉**

**大阪府 全国唯一の賃下げ～「所要の調整」? 19年2月分給与は減額～
堺市 非常勤講師も含めて賃上げ実施
大阪市最終回答は12月に 賃上げ部分は若年層に割り振り?**

11月19日、大阪府、堺市との賃金・一時金団交2回目が行われました。大阪府は1回目の団交で講師の「1日空白問題」について「必要な期間の任用である」として「検討する」とは決して言いませんでしたが、2回目の団交では「業務上必要な任用期間について今後検討」としました。これでやっと、大阪市、堺市と同水準の回答を行ったこととなります。しかし大阪市同様、府は検討の契機として改正地公法の施行をあげました。一方、堺市は、その方向性をにじませつつも、明言は避けています。組合は地公法改正とは別の



課題であることを指摘していますが、あくまでも包括した問題と考えるのならば、同様に回答された臨時的任用職員の初任給の上限号給の見直しも含めて、今後の組合との改正地公法の協議の中で交渉することを要求していきます。

賃下げしても万博開催?

大阪府は賃金・一時金の最終回答については、今年4月

から遡及しての賃下げを行うとしました。具体的には、4月1日時点の給料に通勤手当などを除いた合計額に、若年層(高等学校で17から44号級、小中学校で25から52号級まで)0.38%、管理職手当受給者0.61%、これら以外の職員0.52%を減額としました。遡及しての賃下げは2年前にも行われ問題になりましたが、府が作ったものではなく「所要の調整」という勧告に示された措置であるとしてきました。これにより、2018年度の期末手当が合計0.925月分増額するとしても、約1万円の減額が2019年2月の給与支給に合わせて行われます(45歳の職員例。ただし

臨時的任用職員については除外)。さらに、給与の減額は19年1月より行われます。賃下げ勧告となった根拠について、大阪府は色々と説明しましたが大阪府の経済状況が劣悪であるとしか形容できません。一方、権限委譲された堺市では若干ながらも賃上げとなりました。非常勤講師や調理、部活動指導員もそれぞれ10円アップとなります。大阪市では未だ最終回等には至らずですが、若年層の給与体系の変更や主務教諭等、こちらも市長の思いつき政策に振り回されています。酒井さとえ(書記長)

**2020 会計年度任用職員
総務省マニュアル2**

**常勤講師 / 2級格付け・頭打ち廃止
非常勤講師 / コマ給廃止・労働時間明示**

総務省は10月18日付けで会計年度任用職員制度の導入等に向けた事務処理マニュアル2を通知しました。2020年4月1日の改正地公法施行に伴う臨時的任用職員、会計年度任用職員の取扱いについて地方公共団体を指導・勧告するものです。

は現行法令の条文を根拠としていることから、直ちに是正されるべきということです。組合は結成以来、講師2級格付け・頭打ち廃止を府教委・文科省に要求してきましたが、総務省の方が物わかりが良いといえます。

えると、授業時間だけでなく授業準備等の時間を含めて勤務時間として設定すべき」としています。その労働時間も「具体的な勤務日、勤務時間を定める必要がある」としています。また文科省も一日の始業時刻・終業時刻を明示することを指導しています。

との間に一定の期間(いわゆる「空白期間」)を設けることは適切ではありません」と手厳しい指摘を行っています。これも組合が一貫して追及してきた課題です。すでにいくつか地方自治体では空白日を廃止しています。その結果、一時金において在職期間が満額計算され、また公立学校共済への加入の運びとなっています。

常勤講師の給与格付け
臨時的任用職員である常勤講師の給与は「常勤職員と同等の職務の内容や責任を有する場合に、下位の級に格付けを行ったり、各級の最高号給未滿の水準を上限として設定したりするといった取扱いは改める必要がある」としています。大阪では講師給与は1級に格付けされていますが、教諭と同等の2級に格付けせよということです。この扱い

非常勤講師の賃金労働時間
非常勤講師は会計年度任用職員に移行しますが、フルタイムかパートタイムかで賃金は大きく異なります。組合は、授業時間を労働時間と見なししている府教委等の施策では週労働時間が確定できず、フルかパートか不明であることを各地教委・文科省に追及してきました。これをうけてマニュアル2では、「授業に付して授業準備等が必要であることを踏ま

非常勤講師のコマ給や無給空き時間は違法となります。組合・組合員が取り組んできた残業代請求の取り組みが政府を動かしたといえます。
空白日の廃止
常勤講師には3月31日を任用しない「空白日」が設けられています。これについては「退職手当や社会保険料等を負担しないようにするため、再度の任用の際、新たな任期と前の任期

その他いろいろ
改正法がもつ問題点もあります。しかし、同一労働力同一賃金の原則を踏まえた改善も見られます。組合は学習会開きながら、府教委等との団交に入っていきます。(マニュアル2は下記サイトへ http://www.soumu.go.jp/main_content/000579717.pdf) 山下恒生(顧問)

伊丹市 ALT

給料頭打ちを撤廃

賃金・一時金等に関し、阪神間の自治体で雇用されているALT (Assistant Language Teacher) の団交が11月下旬から順次行われています。

【近隣他市に比べても

給料が安い伊丹市ALT】

11月28日、ALTの給料頭打ち問題について伊丹市・市教委と団交を行いました。

組合は今年2月、「外国人英語指導助手に対する報酬額算定指標」を見直し、ALTの賃金をEランクで頭打ちにしないこと 伊丹市に雇用されているALTの賃金は近隣他



市に比べても安い。近隣他市と同水準まで引き上げることという要求を掲げ団交を行いました。伊丹市は、ALTの給料にA～Eまでのランクを設け、Eランクで給料が頭打ちになる設計にしていました。

2月に団交を行った時点で

伊丹市・市教委は、「報酬額の見直しを行いたい」「伊丹市のALTの賃金が近隣他市に比べ低い事は承知している。2018年度は予算編成済みなので、2019年度からの対応を検討している」と回答し、最初から組合の要求を受け入れる姿勢を示しました。2019年度の予算編成に関し、方向がある程度定まったことを受け、今回の団交再開となりました。

【伊丹市 ALTの給料頭打ちを撤廃】

伊丹市・市教委は、「2019年度4月から、ALTの給料に関し頭打ちをなくす。加算制

度の導入を検討している」

「現在は、Eランクに達する迄2年ごとに昇給していたが、今後は1年ごとに昇給することを検討している。加算制度を導入することによって、近隣他市との格差を縮めていけると考えている」と回答しました。長年不満に感じてきた組合員は、この回答に満足するような表情を見せました。

JTE (小学校英語指導補助員) の未払い残業代、有休休暇問題解決に続き、長年の課題であったALTの問題も解決に向け動き始めました。

大椿裕子 (執行委員長)

同調圧力はどこから始まるのか

映画『愛と法』

シネ・ヌーヴォで

戸田ひかる監督と辻谷博子組合員のトークショー



辻谷組合員は、かつては「君が代」不起立をする教職員の方が多数派だったが、いつの間にか自分のような存在は少数派になってしまったと語り、「同調圧力はどこから始まるのか」と問いかけました。またチャレンジテストの問題にも触れ、「子どもたちは格差がつけられて当たり前」の状況に置かれている」と、大阪の学校現場の状況についても率直に語りました。10歳から海外で暮らしてきた戸田監督の目から見える、日本社会の生きづらさについて語られる場面もありました。現在、シアターセブン (十三) で上映中。

南森町で法律事務所を営むゲイの弁護士カップル、南和行弁護士と吉田昌史弁護士の日常を追ったドキュメンタリー『愛と法』が、各方面で話題になっています。

11月17日、大阪・九条のシネ・ヌーヴォにて、この映画に出演している辻谷博子組合員と戸田ひかる監督のトークショーが開催されました。

「君が代」不起立裁判の原告として映画に登場している

12月15日からは、神戸・元町映画館でも上映予定です。

当面の日程

12月5日 (水) 18時半 エルおおさか709号室 対大阪府定期交渉会

12月6日 (木) 18時半 新町北公園 ロックアクション

12月8日 (土) 13時半～16時半 エルおおさか大会議室 「愛国」と「自己犠牲」の道徳教育を許すな！全国集会 2018年 中学校 道徳教科書採択の総括と今後 主催：「戦争教科書」はいらない！大阪連絡会

12月8日 (土) 18時半 大阪市立中央区民センターホール

労働組合つぶしの弾圧を許さない！ 12・8集会

12月22日 (土) 14時～ エルおおさか大会議

子どもをテストで追いつめるな！ 12.22大阪集会

1月9日 (水) 10時 大阪地裁809号法廷

岸和田支援学校 非常勤看護師パワハラ解雇撤回訴訟 第6回口頭弁論

文化おちこち (209)

映画・演劇・音楽は自由をめざす！

市川準映画祭 @シネヌーヴォ

【その4】

市川準監督没後10年

危うくてすぐに壊れそうな少女の心情をユーモアと繊細さと残酷性を伴って描いた作品が多い。



「つぐみ ('90)」：生まれた時から病弱で死の陰と隣り合わせの少女 (牧瀬里穂) は、「意地悪で粗野で口が悪く、我儘で甘ったれでずる賢い」高校生に育った。葬列が通るのを窓から見ていたひと夏の成長譚である。マジックアワーと呼ばれる夕暮れのシーンが印象的。

「あしたの私のつくり方 ('07)」：学校カーストの上から下まで一気に落ちていった小学生の日南子 (前田敦子) と、安定した位置を保った同級生寿梨 (成海凜子) とのメールを使ったその後の交流を描く。高校生になった日南子は転校を期に寿梨のアドバイスのもとで、充実した学校生活を送ることができたが、やがてそれが偽りの姿であることに気づく。

また、「会社物語 ('88)」では晩年を迎える男の姿をクレイジーキャッツが見事に演じた。市川準は、1980年代にコミカルなCM「ヤクルト タフマン」「禁煙パイポ 私はコレで会社をやめました」「金鳥ゴン 亭主元気で留守がいい」で脚光を浴びたあと、劇映画「BU・SU ('87) 富田靖子」を監督。並行してストーリー性のあるCM「三井のリハウス」も撮る。

大阪市九条の映画館シネヌーヴォにて12月から市川準映画祭で15本を上映。

(田中浩昭・高校支部)



2025年に大阪で万博開催 浮かれる巷にオリンピックファシズムと万博ファシズムが席卷するだろう そんな中「想

定外」を想定してみる 超ド級の台風が続発、M9レベルの巨大地震が発生 津波、陥没、橋の崩落で夢洲が孤立 夢洲は悪夢の洲と化す 私は行きたくない